

# ご使用前に必ずお読みください

## ライト付きワンタッチどこでもブラシについて

**注意**



ライトを直接見たり人に向けたりしない  
目を痛める原因になります。

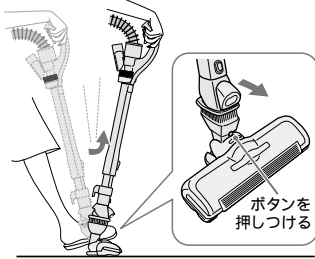
禁止

**お願い**

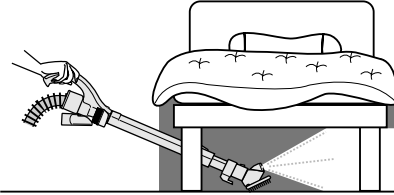
運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。  
無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。

### ライト付きワンタッチどこでもブラシの使いかた

①切を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる  
延長管を前に倒しながら、グリップを上にはき上げてはせず  
手元スイッチを押して使う



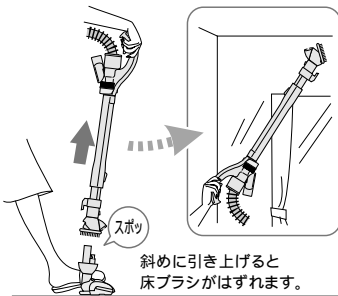
②切を押すごとにライトの  
点灯 消灯が切り替わります。



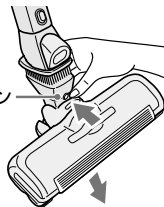
ライトが光り、床面を照らします。  
暗いところの掃除でも床を確認できます。

**お知らせ**

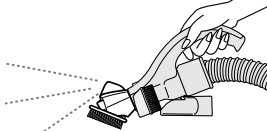
本体停止時に、ライトがほのかに点灯したり、瞬間的に光ることがありますが、異常ではありません。  
本体の運転モードを切り替えると、ライトが瞬間的に消えますが、異常ではありません。再び点灯します。



床ブラシは、ボタンを押して手では  
ずすこともできま  
ずす。

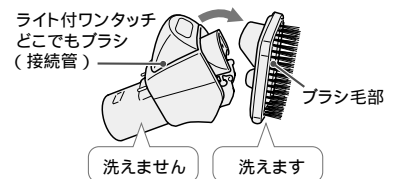


ライト付ワンタッチどこでもブラ  
シは、ホース先端に差し込んで  
も使えます。



### お手入れ

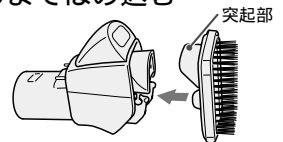
ブラシ毛部ははずして水洗いできます。  
ライト付きワンタッチどこでも  
ブラシ（接続管）を持ち、ブラ  
シ毛部を前方へ軽くひねりなが  
らはず



水洗いをし、十分に乾燥させる



ブラシ毛部の突起部がある方を上  
にして、接続管にかけてカチッと  
音がするまではめ込む



**お願い**

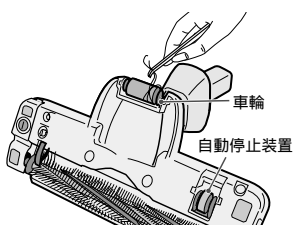
接続管は、水洗いしないでください。

### 床ブラシのお手入れ

週1～2度、お掃除の最後にお手入れしてください。回転部にゴミがからみつくと、回転部が回らなくなります。

#### 回転部のお手入れ

自動停止装置からみつ  
いたゴミ、車輪のまわり  
に入ったゴミは、ピンセ  
ットで取りのぞく



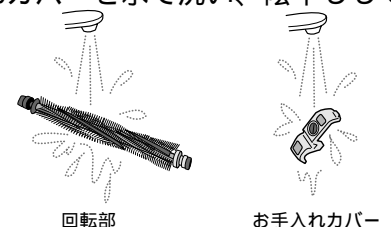
回転部に糸くずや毛・ペ  
ット毛などがからみつ  
いたときは、はさみで切り  
取りのぞく



ブラシの毛は  
切らないように!

#### 水洗い

回転部、お手入れカバーを水で洗い、陰干して  
十分に乾燥させる



**お願い**

ゴミがたまったままお使いになると車輪が回らず、床、  
たたみを傷つけることがあります。  
回転部、お手入れカバー以外は水洗いしないでくださ  
い。故障の原因になります。

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

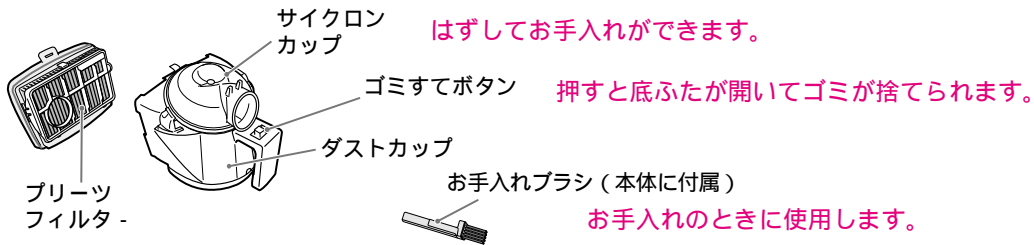
(裏面もご覧ください)

M-036

# ご使用前に必ずお読みください

サイクロン式クリーナーは、紙パックを使わずにダストカップ内にゴミをためます。  
ゴミの種類により、ゴミすてラインにゴミがたまる前に吸引力が弱くなる場合があります。  
このようなときは、ダストカップ・サイクロンカップ・ブリーツフィルターのお手入れをしてください。  
吸引力を持続させるために、お掃除が終わったらこまめにゴミを捨ててください。

## ダストカップの構成



## お手入れ

吸引力を持続させるために、こまめにゴミを捨て、月に一度を目安にお手入れしてください。（お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります。）



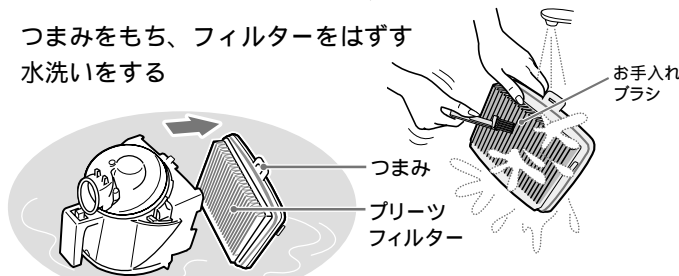
### お願い

ブリーツフィルターのお手入れには付属のお手入れブラシ以外のものを使わないでください。破損の原因になります。

### ブリーツフィルターのお手入れ

ブリーツフィルターをはずし、水洗いする

つまみをもち、フィルターをはずす  
水洗いをする



容器に水をため、水中でフィルターをはずすとホコリがたちません。

ブリーツフィルターを広げながらお手入れブラシで洗ったり、容器に水をため、つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。

### お願い

吸引力を持続させるために、月に1度を目安にお手入れしてください。

（お手入れの頻度はゴミの種類や使用頻度により異なります。）

フィルターは強く引っ張らないでください。破損の原因になります。

性能・品質を保証できませんので、洗剤・漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったり、暖房器具、ドライヤーで乾かさないでください。

水洗い後、ブリーツフィルター・ダストカップ・サイクロンカップにゴミが残ったまま乾燥しますと、臭いが発生することがあります。

お手入れ後は、必ず十分に乾燥させてからセットしてください。ぬれたままご使用になると故障の原因になります。

（乾燥時間は風通しの良い場所で約1日（24時間）が目安です。）

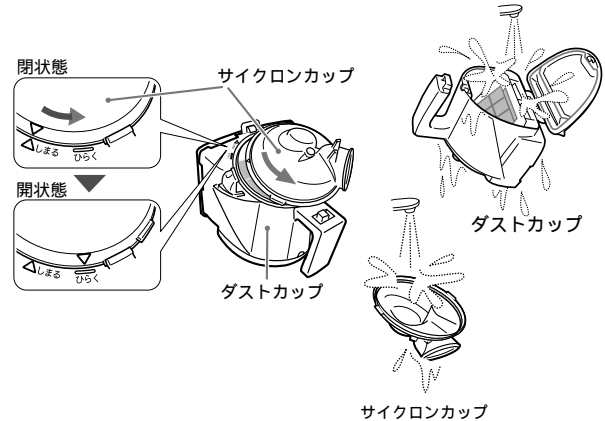
ブリーツフィルター・サイクロンカップは必ず取り付けてください。故障の原因になります。

（ブリーツフィルターを付け忘れるとふたが閉まりません。）

### ダストカップ・サイクロンカップのお手入れ

サイクロンカップを取りはずし、水洗いする

サイクロンカップをひねって取りはずす  
ダストカップ、サイクロンカップを水洗いする



新しいブリーツフィルターはお買い上げの販売店を通じて取りよせることができます。（有料）

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

（裏面もご覧ください）